

# 大保木土曜教室

## ～大保木で里山の生活体験教室～

### ◆活動の目的・理念 過疎に負けない村づくり

- 地域の環境を生かした体験活動の充実を図る。
- 地域住民との交流を促進する。
- 地域活性化に貢献する。

活動場所	大保木公民館他	対象学校区名	西条市内全域の高校	活動のべ日数	9 日	子どもの平均参加人数	6 人/日
------	---------	--------	-----------	--------	-----	------------	-------

### 取組の概要

#### <主な取組内容> 高校生対象 山の体験プログラム (9回実施)

- **そうめん流し**  
放課後子ども教室「山の学校」とタイアップして、小学生と地域住民とが触れ合うとともに山の自然に親しんだ。
- **お山のマルシェ**  
「山の日」に野外で販売体験や河原でそうめん流しの手伝いなどに取り組んだ。
- **「山仕事体験」**  
薪割り体験でお手伝い。
- **山の畑仕事体験**  
山の畑を耕したり、苗を植え付けたりしてお手伝い。
- **運動会の手伝い**  
競技の進行をして地域の盛り上げに貢献。
- **歴史探訪**  
大保木を歩いて山の生活を知り、大保木の歴史「銀納義民」について学んだ。
- **かずら細工教室**  
山のつるを編んでクリスマスリース作り。
- **竹取り物語**  
大保木山の竹を伐採して食器や箸作りを体験。
- **竹ご飯を作ってみよう**  
竹でご飯を炊いて地域の人と触れ合い。



(歴史探訪)  
歩いて大保木の歴史を学びました



(住民と運動会)  
綱引きで盛り上がりました



(山で畑仕事)  
トウモロコシの種とりを手伝いました

#### 生徒の感想

- ・ はじめて体験することばかりで楽しかったです。
- ・ 地域の方と交流ができ、大保木が大好きになりました。また遊びに来たいです。
- ・ 知らなかった山の生活と歴史がよくわかり、勉強になりました。

#### <特色ある取組>

##### ● 山仕事体験

大保木の自然を感じ、山の生活に触れ、地域の人々との交流を通して、大保木の魅力を感じ、山の暮らしを知り、学んだ。



(初めて、薪割りを体験しました)



(仕事の後は地域の方のごはんが楽しみの一つです)

#### 事業を実施して

##### 【成果】

- 山が元気になった。
- 地域住民が改めて、地元の歴史を学ぶきっかけになった。
- 高校生が大保木に関心を持ち、楽しい、また行きたいと思うようになった。
- 高校の先生が積極的に事業に協力してくれるようになった。(事業の周知や生徒のとりまとめ)

##### 【課題】

- 事業内容の周知方法、人が集まらない、交通手段の確保(バスが1日4便しかなく、最寄りの駅から片道740円)
- 高校生のニーズの把握と開催期間の調整
- 講師やスタッフの協力体制の構築と人材発掘
- 持続可能な活動内容の企画